

第2580地区

東京セントラルパークロータリークラブ

The Rotary Club of Tokyo Central Park

Weekly Report

2024-2025年度 川松会長スローガン

## 「気付きと実行」

第8回 (通算1853回) 2024年9月10日



### 本日の例会



- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 〈1〉 開会点鐘・会長挨拶        | 〈7〉 8月皆出席表彰       |
| 〈2〉 ロータリーソング「四つのテスト」 | 今月は対象者なし          |
| 〈3〉 ピアノデー「遠き山に日は落ちて」 | 〈8〉 8月ニコニコ大賞 川松会員 |
| 〈4〉 ビジター紹介           | 〈9〉 メークアップ報告      |
| 〈5〉 幹事報告             | 〈10〉 委員会報告        |
| 〈6〉 出席状況報告           | 〈11〉 ニコニコBOX 報告   |
|                      | 〈12〉 閉会点鐘         |



### 本日の卓話



本日の例会 「ロータリー平和フェロシップについて」

地区ロータリー平和フェロシップ委員会委員長 あおきひろよし 青木宏義氏 (東京新都心 RC)

次回の例会 〈9/17・9/24〉 「例会休会日」

## ◆◆◆ 先回の例会記録 ◆◆◆

2024年9月3日 第7回 (通算1852回)

開会点鐘 川松会長 B1「白鳳の間」

\*ゲスト紹介 1名 松延裕介様(御苑 RC 幹事)

出席 26名 欠席 6名 出席率 81.25%

前回の補正出席率 84.38%

## ◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- ① ガバナー事務所より、10/4 在京クラブ活性化ワークショップ(ロータリー財団)のご案内が来ております。参加希望の方は事務局までお知らせください。
- ② 9月は基本的教育と識字率向上月間という事でリソース案内が届いております。皆様に一齐送信しておりますのでご確認ください。
- ③ 一般財団法人比国育英会バギオ基金様よりバギオだより第104号が届いております。皆様一齐送信しておりますのでご確認ください。

## 第3回理事会議事録

2024年9月3日(水)11:00~「第3回理事・役員会」を開催しました。

出席者:川松、塚本、小野、小原、前田(利)、小坂、勝俣、河東、後藤、渡辺、野口(以上11名)  
川松会長挨拶後、塚本幹事が議長として指名され議事進行

### 【議題】

- ① 8月会計報告に関して  
小原より説明があり承認された。
- ② 9月度日程と卓話スケジュールに関して  
工藤会員と豊会員主導で卓話スケジュールを組んでいます。  
9/3...松林会員「グローバルグランドについて」  
9/10...青木宏義氏(新都心 RC) 「ロータリー平和フェロシップについて」  
9/17...休会・9/24...休会
- ③ 10/22(例会終了後)「クラブフォーラム」のテーマに関して(河東直前会長より)  
「クラブ独自の社会奉仕活動を考える。」
- ④ 11月26日「5クラブ合同例会」の詳細日時:2024年11月26日(火)  
登録受付 16:30~  
開会点鐘 17:00~ 講演 17:30

閉会点鐘 18:15

懇親会 18:30~20:30

会場:ハイアットリージェンシー東京

講演:パストガバナー 上山昭治氏

登録費:未定

### ⑤ その他

9月18日酒粋会についての確認

以上の通りご報告いたします。

副幹事 小原和弘

## ◆◆◆ 先回の卓話より ◆◆◆



「グローバルグランドについて」

松林 茂会員

## ◆◆◆ 先回の例会より ◆◆◆



9月お誕生日・結婚記念日の皆さん



東京御苑 RC の松延幹事

2024-25 年度

## **第 1 回情報集会**

テーマ：

「衛星クラブの設立、運営等について」

### **第 1 グループ**

リーダー：後藤会員 リポーター：豊会員

2024 年 9 月 3 日（火）18：00～銀座「サンク」  
川松会長、白石会員、牧会員、松林会員、阿部会員、  
小林会員、橋本会員、塚本会員、牧野会員、  
杉本会員、花形委員、阿部会員、

参加者（順不同 以上 14 名）

#### **【会議要約】**

衛星クラブの運営姿勢を尊重し、任せていく方針  
をとっていききたい。その一方で、  
衛星クラブの位置付けを明確にし、未来のクラブ  
運営を見据えた活動の一環と捉え  
親クラブは協力的な姿勢を保ちながら、まずは運  
営を行いながら見守っていく。

・入りやすいクラブというのはいいい取り組みである。  
親クラブとの関わり方は議論を重ねた上で、  
親クラブとしても面倒をみていくべき「ロータリー  
の精神」を大事にしてほしい。

・積極的に親睦を深めて、イベントなどは積極的  
に行っていくべき。

・親クラブとして干渉はしないという位置づけで  
良いと考えているが、逆に何をしていくべきか、  
検討を深めていきたいという考え。クラブを「立  
ち上げた」というこの勢いを大事にし、継続して  
いくための覚悟の気持ちも重要になってくると  
考えている。ロータリースピリットを早期に身に  
着けていただく受け皿としても期待を向けてい  
きたい。

・衛星クラブに対する理解についてはより深めて  
いきたい。親クラブとの交流会も必要であるし、  
若い世代を素晴らしいロータリアンにもってい  
ければという考え。

・多くの団体が同じ悩みを抱えている中で、会員  
増強・拡大をどう取り組んでいくか、課題意識を  
持っている。JC とほか衛星クラブと比べて、理念  
やあり方を明確にし、発信していくことは必要である。

・JC と衛星クラブの違いを改めて認識し、会員を  
増やすことばかりが目的にならないようにして  
いきたい。衛星クラブは、ロータリーの良さを伝

えていくための場所。未来の会員増強に向けた組  
織として捉えても良い。親クラブの新規会員に繋  
がるような募集、まずは会員の配偶者をきっかけ  
とするのは、良い取り組みである。

・目的を明確にしていっての方がより良くなると考  
えている。親子関係でクラブに入るというのはと  
ても良い取り組みである。

・会費も含め間口を広げた取り組みというのは魅  
力的な取り組み。

親クラブに入る前に、ロータリー経験を体験する  
には丁度良い立ち位置だと思う。これからの動き  
にも期待していきたい

・前提として、ロータリークラブがどういった活  
動を行っているクラブであるか、を理解する場と  
して衛星クラブがあると思うので、親クラブとし  
ては、温かい目で応援していきましょう。

・折角の機会、応援していきましょう。新しい切  
り口でいいと思う、働く女性同士のコミュニティ  
という側面も、とてもよい。毎月の親クラブの例  
会に出ないといけないという規約はないが、最低  
限の出席ルールを定める必要はありそうである。

・とりあえず、運用をしてみて、ロータリーのマ  
インドを養っていただきたい。裾野が広がること  
で、大きな活動になることを期待していきたい。  
回してみて、適宜アレンジなども必要なのではな  
いか。親クラブも刺激を受けていければ。

・衛星クラブと子クラブの違いを改めて把握した  
うえで、衛星クラブの将来像を見定めていくべき。  
親クラブが協力的な姿勢が必要。

・親クラブとの違いを改めて学んでいきたい

### **第 2 グループ**

リーダー：前田会員 リポーター：田加井会員

2024 年 9 月 4 日（水）18：00～銀座「サンク」  
川松会長、塚本幹事、河東ロータリー情報  
委員長、前田会員、古川会員、古川りえ衛  
星クラブ初代会長、渡辺会員、榛村会員、  
深谷会員、小坂会員

参加者（順不同 以上 12 名）

#### **【川松会長】**

衛星クラブに対し、100%の協力と無干渉。

ロータリースピリッツ（理念）を培う。

必ずしも親クラブに入ってくれなくてもよい。

強制は一切なし。フリーで自由に決めてほしい。

・具体的にどういったこと（活動）がやりたいということが分かれば協力したい。25 年前とは違う。ベテラン会員も関与したほうが良い、応援する。

・初めての試みで画期的である。

親クラブは会員数が 30 人以下では財政的に維持することが難しい状況となってしまうが、

親クラブが安定しないと衛星クラブは困ってしまう。

衛星クラブの活動は、長いスタンスで考える。親クラブは衛星クラブをバックアップし、将来、親クラブへ入会してくれるようにする。衛星クラブの活動を持続していかないといけない、みんなが意識しバックアップすることが大事である。

今すぐに、何をやるのか具体的に決めるのは難しい。活動しながら考えていけばよい。親クラブにもプラス要素となる。

・新クラブも作るのと同時に、衛星クラブも作るのを推奨されている。会計は別会計である。親クラブの会員増員効果となればよい。（目指す）親クラブの支援は、会則に加えればよいのではないか。

・我々自身の問題である。協力する用意はある。

最終的に何を目標しているのかを聞きたい。また、明確にしたい。そのうえで協力したい。会員の制限はなく、成人以上であれば年齢制はないとのことであるが、親クラブ会員からの紹介

は必要ではないか。新会員入会に際し一回例会等に参加（面接）してもらった方がよい。親クラブの会員を頼った方がよい。

・親クラブの平均 60 歳、新規入会は少し敷居が高い。ロータリーの理念はそのまま。親クラブに入会するまでの一つの過程となってもらえばよいのではないか。衛星クラブ会員から、たくさんのエネルギーをもらえる。お互いに協力できればよい。

・衛星クラブ設立と流れは素晴らしい。

親クラブと違ったカラーが出てくることを期待する。メイキャップとして利用できるのではな

いか。・若手に PR できる。

・良くない事例として、当支店にも親クラブと子クラブ（若手経営者の会）があるが、関係性はあまりよくない。理由は、子クラブ会員が親クラブ会員のことをよく思っていないためである。（親子くらの年齢差があることも一つの要因。）最近では、親クラブは新規会員入会が少なく、平均年齢が上がるにつれて活動が惰性的になり衰退してしまっている。逆に子クラブの活動の方が盛んになってきている。

・親クラブに女性会員を増やしたい、若手会員を増やしたい、会員を増やしたいという意向があるが、そもそも女性会員少ない、おじさんばかりで入りづらい等の意見もあり、打開策として衛星クラブ設立のきっかけとなった。親クラブと衛星クラブは、力関係ではなく協力し合う間柄であってほしい。（歯車のサイズは一緒、種類が違うだけ。）

衛星クラブ会員も酒酔会にも参加させてほしい。

・昨日とはまた違った意見が出てよかった。

【古川りえ衛星クラブ会長】

・衛星クラブの最終目標等を示しめしていきたい。親クラブと衛星クラブは一身胴体である。困ったことあったら親クラブに相談に行ける間柄になる。親クラブと衛星クラブの両歯車を大きくしていきたい。世の中には様々な人もいるので、親クラブの文化を壊さないよう紹介を募る。・新しいメンバーもこのような会に参加してほしい。

## 8月の皆出席

阿部会員・榎本会員・小野会員・小原会員・  
勝俣会員・河東会員・萱森会員・川松会員・  
後藤会員・小坂会員・小林会員・白石会員・  
榛村会員・田加井会員・塚本会員・豊会員・  
花形会員・深谷会員・古川会員・前田会員・  
前田（利）会員・牧野会員・松林会員・  
安富会員・渡辺会員

（以上 25 名）

例会日 月 3 回（火曜日）12：30～13：30

例会場 ハイアットリージェンシー東京

会 長 川松保夫 副会長 小野博文

幹 事 塚本将之 会報委員長 豊 圭一

事務局 〒166-0004

東京都杉並区阿佐谷南 1-34-6 新東京会館 5F

TEL (03) 3312-4959 FAX (03) 3312-4958

E-mail : [info@tokyocentralpark-rc.com](mailto:info@tokyocentralpark-rc.com)

<http://www.tokyocentralpark-rc.com/>

### —事務局からのお知らせとお願い—

＊ 例会を欠席の場合は、例会日の前の週 木曜  
日までに事務局にご連絡下さい。

## 季節の歌

### 「遠き山に日は落ちて」

作曲：ドボルザーク 作詞：堀内敬三

遠き山に日は落ちて  
星は空を 散りばめぬ  
今日のわざを なし終えて  
心軽(加)く 安らえば  
風は涼し この夕べ  
いざや楽し まどいせん

闇に燃えし かがり火は  
焰(ホノ)今は 静まりて  
眠れ安く 憩えよと  
誘うごとく 消え行けば  
深き森に包まれて  
いざや楽し 夢を見ん